



本県の特別支援学校高等部について

青森県には、特別支援学校が21校（県立20校と国立1校）あり、うち16校に高等部が設置されています。さらに、知的障がいのある生徒を主な対象とする高等部設置校は10校となり、**中南地区では、本校と黒石養護学校、弘前大学教育学部附属特別支援学校の3校**となります。

学科は、**産業科と普通科**の2種類があり、本校高等部は普通科です。産業科は、普通科で履修する共通教科（国語、数学など）に加え、専門教科（家政、農業、工業、流通・サービス、福祉の中から学校が設定）を履修します。**産業科は、青森第二高等養護学校と八戸高等支援学校の2校**になります。

【知的障がいのある生徒を主な対象とする特別支援学校（高等部設置校）一覧】

所在地区	学校名	学科	その他の情報
中南	県立弘前第一養護学校	普通科	・小学部～高等部を設置 ・令和元年度に高等部が旧岩木高等学校校舎へ移転
	県立黒石養護学校	普通科	・小学部～高等部を設置 ・令和9年度に全学部が旧黒石商業高等学校校舎へ移転予定
	弘前大学教育学部附属特別支援学校	普通科	・小学部～高等部を設置 ・令和8年度入学者・転入学選考日はR7.11.6(木)
西北	県立森田養護学校	普通科	・小学部～高等部を設置
東青	県立青森第二養護学校	普通科	・小学部～高等部を設置
	県立青森第二高等養護学校	産業科	・高等部のみの学校 ・ 寄宿舍あり 。土日等は帰省
	県立青森第一高等養護学校	普通科	・高等部のみの学校 ・肢体不自由教育部と知的障がい教育部がある ・寄宿舍はあるが、肢体不自由の生徒が対象。冬季間のみ知的障がい教育部も利用できる場合あり
三八	県立八戸高等支援学校	産業科 普通科	・高等部のみの学校 ・産業科と普通科の両方を設置
上北	県立七戸養護学校	普通科	・小学部～高等部を設置
下北	県立むつ養護学校	普通科	・小学部～高等部を設置

【受検等の留意事項】

- ① 県立特別支援学校と県立高等学校を併願することはできません。（私立高等学校との併願は可能）
- ② 県立特別支援学校の場合、産業科と普通科の選考日は異なっており、先に産業科（参考：R7.1.24）があり、約1か月後に普通科（参考：R7.2.21）があります。産業科を不合格になった場合でも、普通科に出願することができます（例：青森第二高等養護学校を不合格になり、本校高等部を受検する）。また、弘前大学教育学部附属特別支援学校の選考日はR7.11.6(木)で、不合格の場合は、県立特別支援学校の産業科や普通科を受検することができます。
- ③ いずれの学校でも、出願前に、学校見学やオープンスクール、体験入学、入学相談等を受けるよう求めています。中学部で本校高等部以外への出願を検討している場合は、早めに学級担任へ申し出て、忘れずに必要な手続きをとってください。

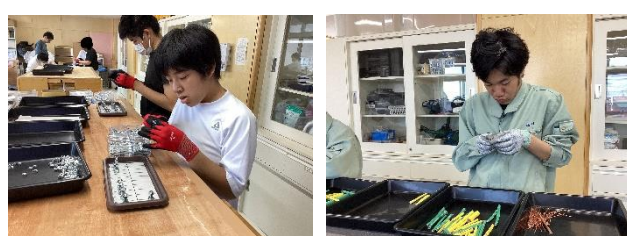
高等部 前期産業現場等における実習



高等部では、6月9日(月)から20日(金)までの2週間、1学年は校内実習、2・3学年は現場実習という形で「前期産業現場等における実習」を実施しました。

校内実習では、古紙の細断作業や弥生いこいの広場様のおやつカプセル製造、東和電機工業株式会社様から委託された「ボルトナットの仮組」等の仕事を行いました。実際に企業の製品を取り扱い、責任をもって完成品を納品することができました。

現場実習では、2・3学年 **35名に対し、31か所**の企業や福祉事業所にご協力いただきました。誠にありがとうございました。生徒はそれぞれの実習先で、将来を見据えた作業や活動を行いました。各自がもてる力を発揮し、精神的に一回り成長することができた実習になったのではないのでしょうか。一部ではありますが、生徒たちの頑張る姿を紹介します。

【校内実習(1学年)】 ○実習内容: 古紙の細断作業、おやつカプセル製造等 	【校内実習(1学年)】 ○実習内容: ボルトナットの仮組、銅線の被膜剥がし等 	
【現場実習(2学年)】 ○実習先: (福)藤聖母園 弘前大清水希望の家 ○実習内容: 体操、ICT 機器操作等 	【現場実習(2学年)】 ○実習先: (有)大裕 チョコ・ドーナツ 弘前 ○実習内容: 食器クリーニング、菓子箱折り等 	【現場実習(2学年)】 ○実習先: セントラルスポーツ(株) セントラルフィットネスクラブ弘前 ○実習内容: 館内清掃、プールの水質管理補助、プール監視等 
【現場実習(3学年)】 ○実習先: (福)茜育友会 ワークランド 茜 ○実習内容: シュレッダー作業、フルーツキャップ作業等 	【現場実習(3学年)】 ○実習先: (特非)あいゆう あいゆう工房 ○実習内容: 木工作業、畑作業 部品解体、リサイクル作業等 	【現場実習(3学年)】 ○実習先: (一社)炎 ハナタバ ○実習内容: ハウスクリーニング、草刈り等 

高等部農業班 農福連携に係る農業体験実習①

高等部農業班は、6月2日（月）、『Farm なる実』様のりんご園で摘果作業を行いました。摘果作業が初めての生徒もいましたが、代表の鳴海純氏が写真入りの説明書を用意してくださったり、本来は中心果を残す必要があるのですが「難しく考えなくていいよ。自分がカッコイイと思った実を1つ残せばいいよ。」と気持ちが楽になるような言葉を掛けてくださったりして、生徒は集中して取り組むことができました。

農業体験実習は、9月に葉取り作業、10月に収穫作業の計3回を予定しています。

なお、代表の鳴海氏は昨年度から本校の学校運営協議会委員でもあります。本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございました。



本校では、数年前から弘前市農林部と連携して取組を進めており、昨年度から弘前市『農福学連携推進事業』の対象校として、地域の農家さんの園地で農業体験実習に取り組んでいます。

弘前市の公式Instagram『ひろさき農福学連携』でも紹介されています。

https://www.instagram.com/hirosaki_noufukugaku/



職員 第1回就労選択支援勉強会

本年10月から就労選択支援という新しい障がい福祉サービスがスタートします。本校では、昨年度から高等部全教員及び小・中学部希望教員を対象に勉強会を開催しており、6月18日（水）に、青森県知的障害者福祉協会生産活動・就労支援部会 部会長 今村 健氏をお招きし、今年度の第1回勉強会を開催しました。

就労選択支援は、高等部在学中から関係する制度になります。より良い進路先や働き方を本人が選択するために、高等部1年から3年までの間に複数回、アセスメントを受けることができるようになります。ただし、弘前市及び近隣の市町村では、手続き等について検討中であり、実際の流れはまだ分かっていません。詳細が分かりましたら、通信等でお知らせします。



R7. 10からは、就労継続支援B型の利用希望者は、卒業までに就労選択支援によるアセスメントが必須になります。ただし、今年度の高等部3年生は、9月までに現行の就労アセスメントを受ければ、就労選択支援の利用は不要です。（現高等部2年のB型希望者は、来年度から必須）

R9. 4からは、就労継続支援A型の利用希望者も、卒業までに就労選択支援によるアセスメントが必須になります。（現高等部1年のA型希望者は、3年生で必須）

関係機関情報～つがる地区障がい者就労支援連絡会～

本校も事務局の一員及び団体会員になっている「つがる地区障がい者就労支援連絡会（通称“さくらジョブネット”）」ですが、今年度も様々な事業を計画しています。おこさまや保護者のみなさまが参加できる予定のものを紹介しますので、たくさんのご参加をお待ちしています！

企業・福祉施設合同説明会	7月28日（月）	ヒロロ3階&4階	企業や福祉施設のブースを自由に回って質疑応答できます。
学習会	8月19日（火）	弘前パークホテル	今村健氏を講師に、就労選択支援に関する学習会を行います。
講演会	11月21日（金）	場所未定	ヘラルボニー（盛岡）から講師を招聘し、講演会を行います。

企業・施設情報

今年度の前期現場実習で、初めて実習を受け入れてくださった企業・施設を紹介します。

事業所名	今回の実習内容	備考（ホームページ URL 等）
セントラルスポーツ（株） セントラルフィットネスクラブ弘前	館内清掃、受付業務、 プール監視等	https://www.central.co.jp/club/hirosaki/ ・水曜日は休館日
（株）光建自動車整備 軽自動車専門店ダンク	洗車、車内清掃等	https://carshopdunk.com/ ・洗車等の業務は資格不要
（福）伸康会 ワークラボ弘前 ※就労継続支援A型での実習が初	平成の家での館内清掃、PCを使用した業務（文書校正）等	https://heisei-ie.jp/facility-detail/post-1053/ ・就労継続支援B型も有り
（株）三和物産 業務スーパー弘前城東店	品出し、前出し等	https://www.gyomusuper.jp/shop/detail.php?sh_id=529
（株）伊徳 いとく浪岡店	品出し、前出し等	https://www.itoku.co.jp/shop_list/namioka/
（株）丸大サクラ牛薬局 ハッピー・ドラッグ青森浪岡店	品出し、前出し、店内清掃等	https://store.welcia.co.jp/welcia/spot/detail?code=4822D

その他、進路指導部員が情報収集した施設を紹介します。

株式会社レリビィ グループホームさくらハウス山崎

所在地等	〒036-8233 弘前市山崎 1-4-5
サービス内容	共同生活援助（介護サービス包括型）
その他	・一軒家（2階建て） ・定員 5 名 ・24 時間職員が在駐 ・家賃 25,000 円（補助で実質 15,000 円）、食費 27,000 円（朝・夕）、光熱水費実費、設備維持費 3,000 円 目安 60,000 円／月 ・城南 3 丁目に一軒家を 2 棟リフォーム中（定員各 2 名、職員見回りのみ）

一般社団法人あんしん 障がい者グループホームあんしんの家上町

所在地等	〒036-0386 黒石市上町 25-2 https://anshin-ass.amebaownd.com/
サービス内容	共同生活援助（介護サービス包括型）
その他	・一軒家（2階建て） 2 棟 ・定員各 5 名（計 10 名）男性専用 ・家賃 31,000 円（補助で実質 21,000 円）、食費（朝食 1 食 150 円、夕食 1 食 450 円）、光熱水費 15,000 円（冬期間は追加。R6～R7 の冬は+5,000 円）、日用品費 3,000 円 目安 57,000 円（冬 62,000 円程度） ・個室にテレビ（ネット対応）、エアコン、冷蔵庫、ベッド、Wi-Fi 完備 ・弘前市大清水に 1 棟計画中（定員 6 名 対象等の詳細は未定）

一般社団法人きゃんばす 就労継続支援B型事業所ワークステージらいお

所在地等	〒038-0241 大鰐町大字鯖石字広田 21-19
サービス内容	○就労継続支援B型 ・りんご生産 ・菓子箱折り 等
その他	・R7.6.2 開所 ・定員 20 名 ・8:30 朝礼～16:00 退勤（土日祝休み） ・送迎有り ・工賃は日給 1,000 円～